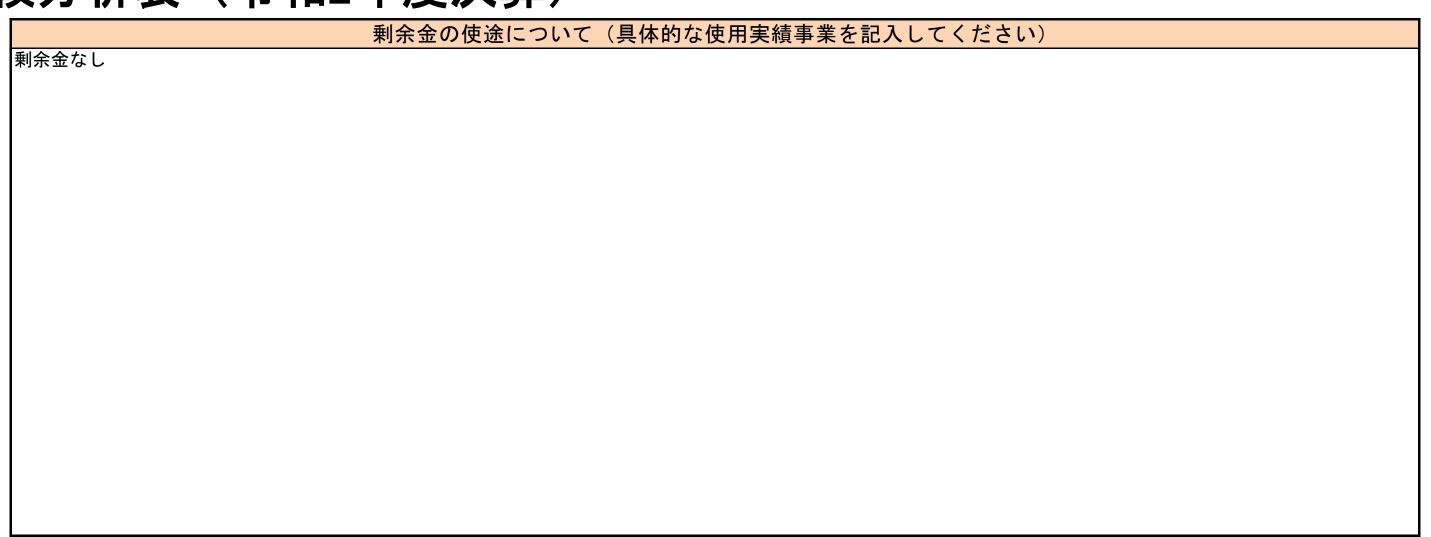
経営比較分析表(令和2年度決算)

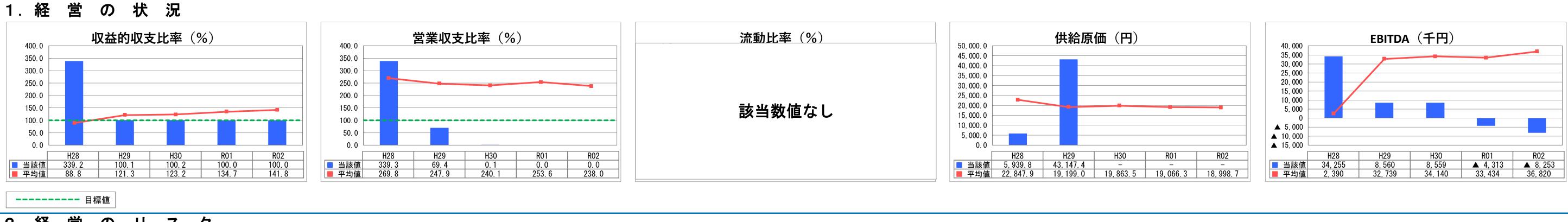
石川県 内灘町	<u> </u>						
業務名	業種・事業名	管理者の情報	自己資本構成比率(%)				
法非適用	電気事業	非設置	該当数値なし 太陽光発電所数 - 電力小売事業実施の有無				
水力発電所数	ごみ発電所数	風力発電所数					
-	_	1					
その他発電所数	料金契約終了年月日	FIT適用終了年月日					
_	令和6年3月31日 内灘町風力発電所	令和6年3月31日 内灘町風力発電所	無				
売電先	地産地消の見える化率(%)※1						
北陸電力株式会社	_						

1.	_					
※1 行政区域内の需要家に小売されたことが	客観的に明らかであるも	のを計上。	なお、この基本情報をもって全 [・]	ての地産地消エネルギー	-への取り組みを評価す	るものでに
年間発電電力量(MWh)	H28	H29	H30	R01	R02	
水力発電	_	I	_	_	_	
ごみ発電	-	I	_	-	-	
風力発電	2, 453	615	j –	-	-	
太陽光発電	_	1	_	_	_	
合計	2, 453	615	-	-	-	
					A =1	1
	FIT以外		FIT	合計		
年間電灯電力量収入(千円)	-		-	_		



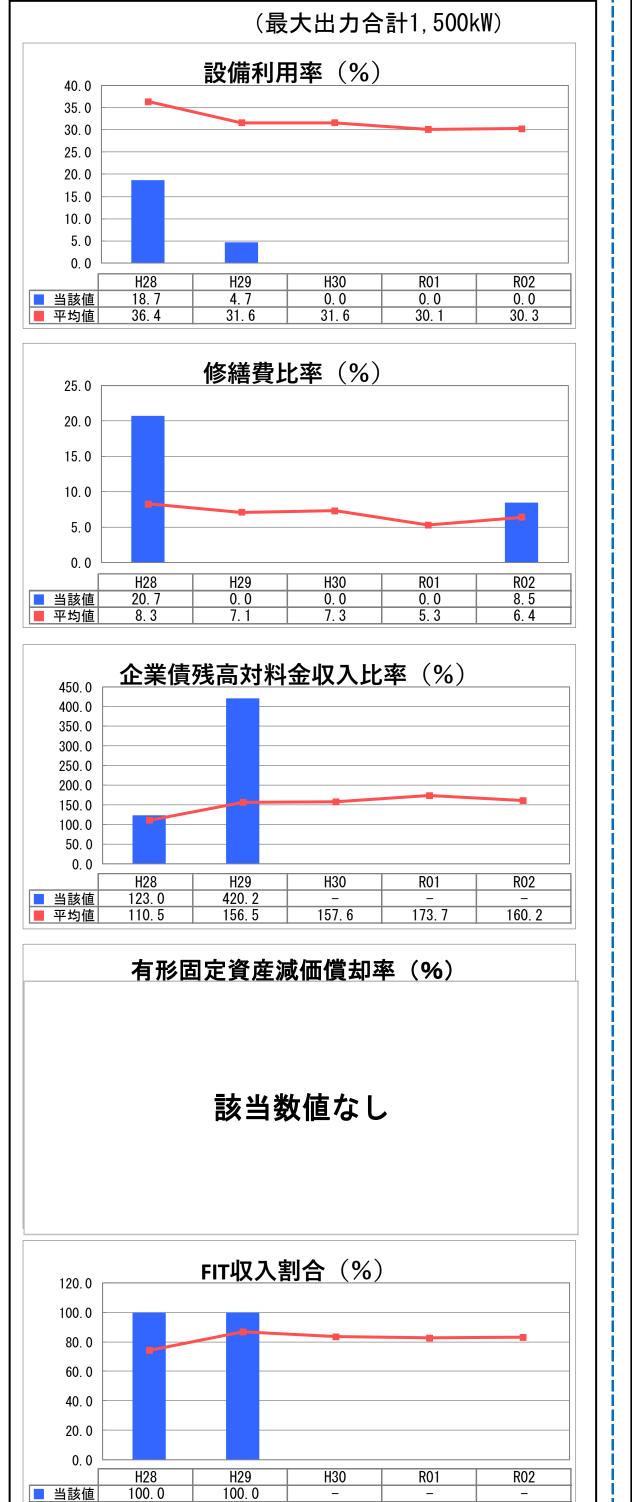
経営の状況について

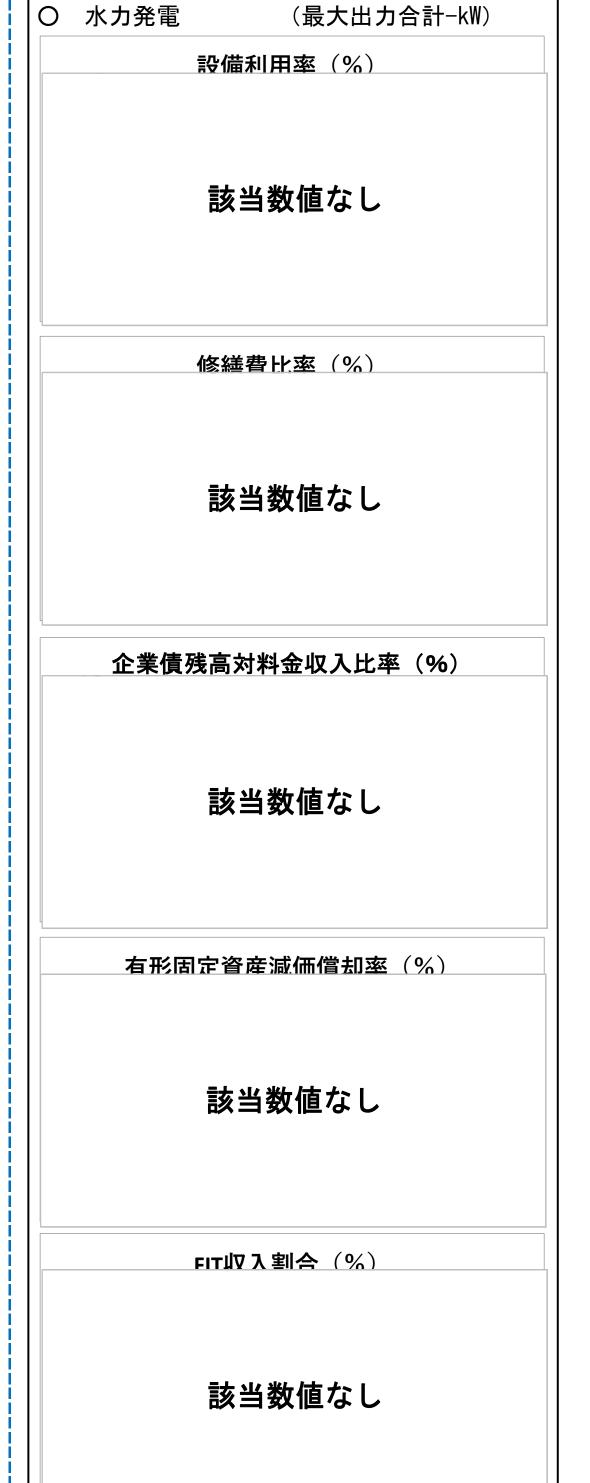
機器の故障により施設が休止しているため、設備利用率・営業収支比率は0%と な状態である。またその間、可能な範囲で維持管理費等の費用の削減に努めること も必要である。

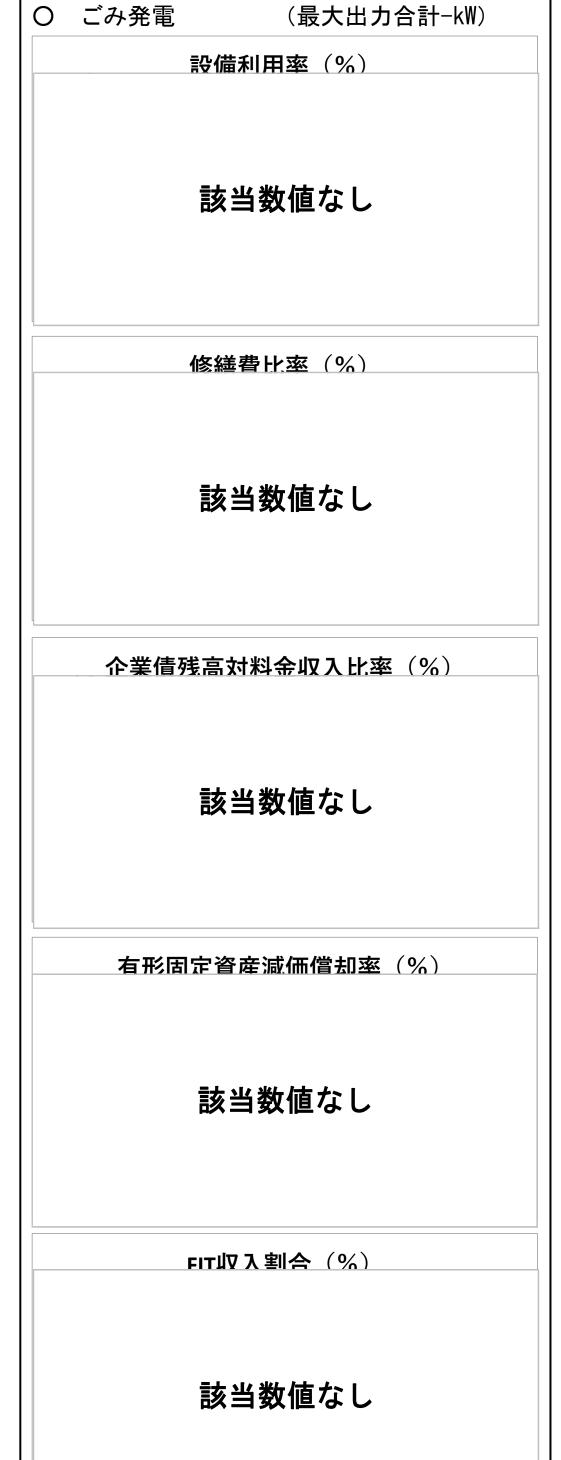


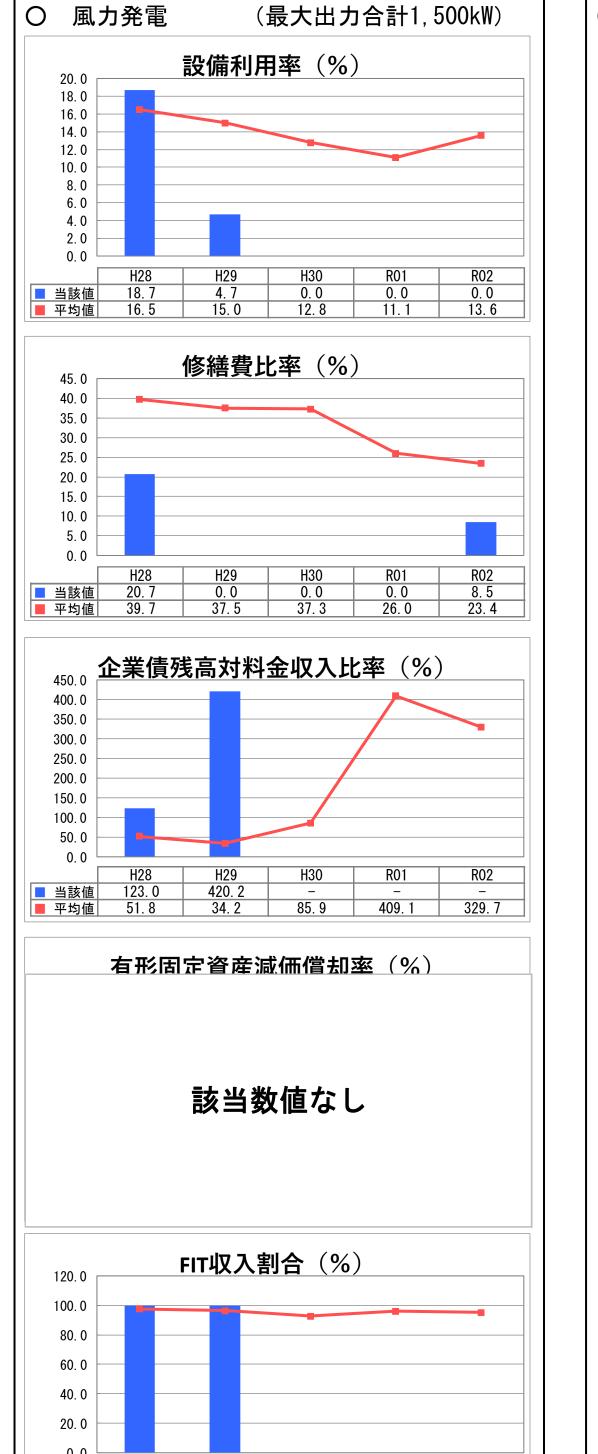
2.経営のリスク

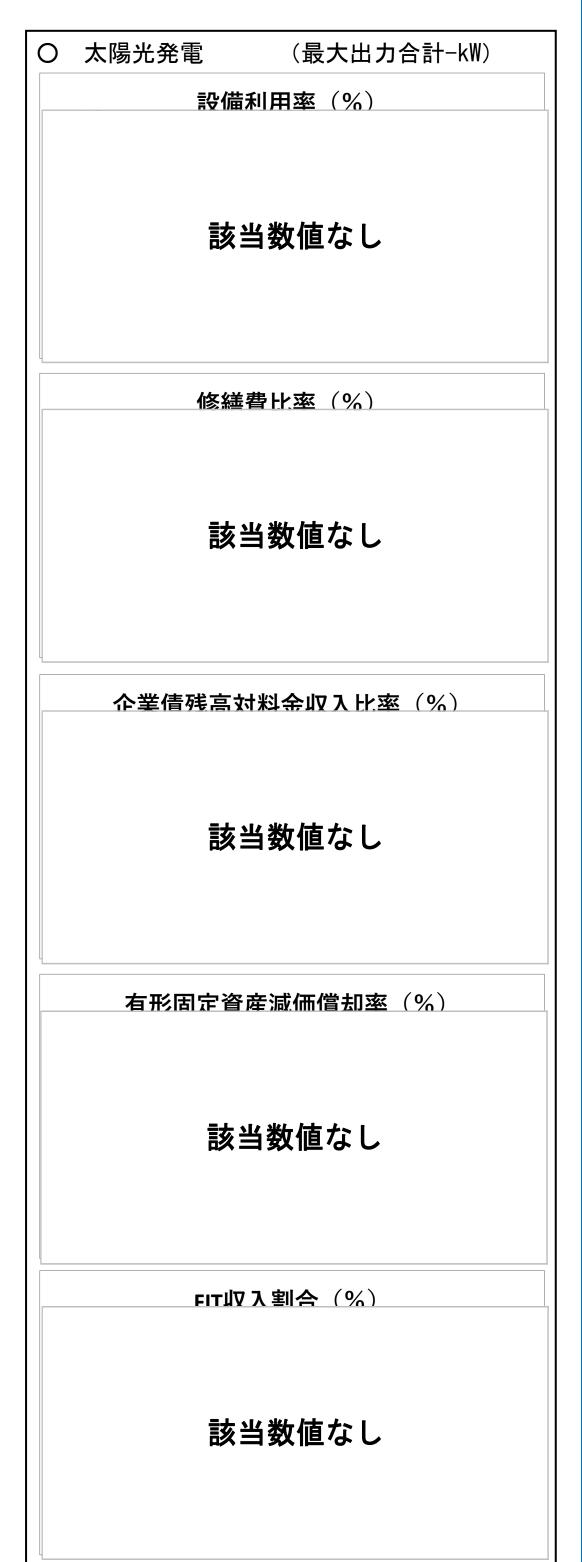
●施設全体 ●発電型式別











経営のリスクについて

令和元年度と同様、設備故障により売電収入が得られなかった。FITの調達期限も 迫っており、再稼働させた場合の経営状況も念頭において、経営改善の方策を検討 していきたい。

全体総括

設備の停止による収入の低下が、経営状況に大きな影響を与えている状況であるため、早期に経営を改善する必要がある。そのためには、事業性を改めて検討し、 更新・廃止の方向性を決定することが重要である。またその間は経常経費を削減す るなどして、経営の安定化を図りたい。